

豊田市議会議員

発行 令和5年7月 水野ひろふみ後援会 発行人 柴田隆広



水野ひろふみ レター -第19号-

Hirofumi Mizuno LETTER

繋ごう! 地域力



皆さまの大きな大きな支援をいただき、豊田市議会議員として3期目の活動をスタートすることが出来ました。本当にありがとうございました。

令和5年度の市議会役職では、
常任委員会の「産業建設委員会 委員長」に就任しました。

新型コロナウイルスの蔓延により、世界中の人々の暮らしや繋がりが崩壊し、3年半が過ぎました。その間、コロナだけではなく、地震や台風などによる自然災害も多くみられ、これからの私達の生活は、どうなってしまうのだろう?と、暗澹たる気持ちに押し潰されそうな日々でした。

そんな中、日本でも、この5月に、感染対策の取り扱いが5類へと変更になり、本当の意味でのwithコロナがスタート致しました。暗い辛い日々が続いたからこそ、日常の大切さが分かった気がします。

今こそ、市政が「元気なまちとよた」を高く掲げ、前に進まんとする市民の皆様の後押しをして行くべきだと考えます。

おいでん祭り、花火大会の開催と共に、各自地区のお祭りやイベントが再開となり、顔の見える関係が取り戻されることでしょう。秋には世界ラリーが開催され、インバウンドによる経済の好循環や豊田市観光地の元気な風景が、どこでも見られるようになり、「笑顔あふれる豊田市」が各地で形成されるはずです。

今、この時を大きな転換期と捉え、皆さまに頂いた4年間、地元地域代表として、地域の皆様の声を市政に届ける役割を実直に行っていく所存です。

豊田市議会議員 水野ひろふみ

令和5年度 豊田市議会委員会配属

産業建設委員会



産業部、都市整備部及び建設部の3つの部署を担当し、農業や林業、観光、産業、まちづくり、道路、河川に関することについて専門的に審査や調査を行っています。

議会運営委員会



円滑かつ適正な議会運営を行うため、議会の運営全般や議長からの検討依頼事項について協議し、意見調整を図る場として設置される会議体です。



緊急災害対策



通学路への 災害

6月2日に豊田市を襲った集中豪雨では、山村地域に大きな爪痕を残しました。矢作川も東海豪雨を思い出させるように荒れて流れていました。幸いにも美里・益富地域では大きな災害には至らなかったですが、それでも古瀬間小学校に行く通学路に土砂が流れるなど災害が発生してしまいました。今後集中豪雨に対しては、これまで以上に対策を講じる必要があります。



▲ 6月2日の矢作川



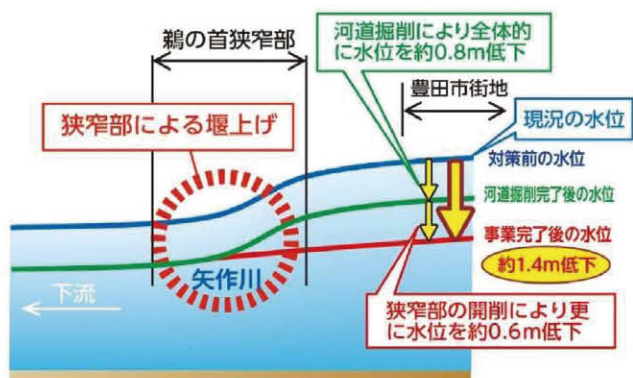
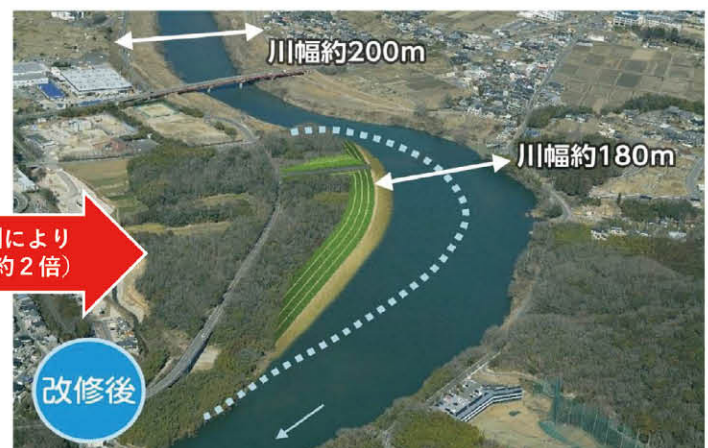
▲ 古瀬間小学校通学路



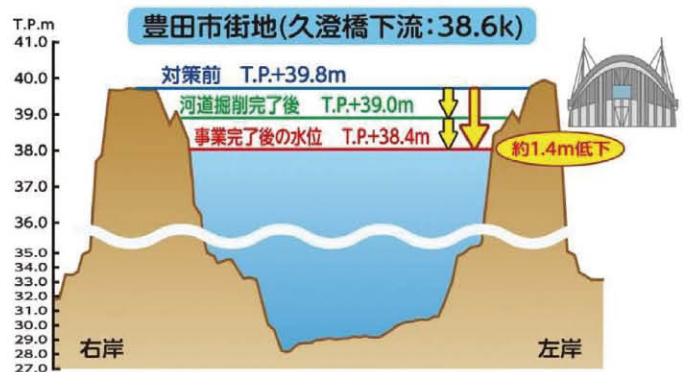
▲ 益富こども園前

豊田市の課題

鵜の首狭窄部の整備イメージ



..... 対策効果のイメージ(河川水位の縦断面図)



..... 対策による水位低下効果(横断面図)

矢作川鵜の首 地区水位低下 対策事業

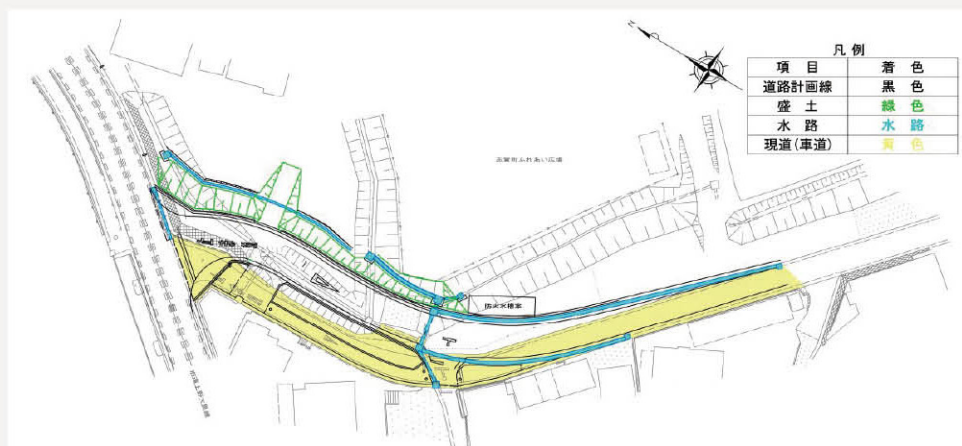
豊田市全体の課題として動き出した「矢作川鵜の首地区水位低下対策事業」の進捗では、6月議会で本市の市有地が国に売却される議案が通過しました。私も産業建設委員長として、7月25日・26日には豊田市長・豊田市議会議員・トヨタ自動車役員・豊田商工会議所会頭と一緒に、八木衆議院議員に国土交通省との面会者調整を頂き豊田市の要望活動に行き参ります。これから事業進捗を加速させることが、本市の災害対策の大きな転換期となり、豊田市民の安全と財産を守っていくことになります。



▲ R5年要望書



美里地区・益富地区区長会との連携



▲ 市道志賀郷中線交差点改良工事

地域課題の進捗

毎年、美里・益富区長会と一緒に地域の要望活動を豊田市長や愛知県豊田加茂建設事務所へ行っています。美里地区では県道細川豊田線の歩道新設整備や、豊田東高校南側の歩道新設工事が形となって進んできました。また、益富地区ではいよいよ国道301号の4車線化事業の地域説明会が開催され、今年度は用地測量及び設計に入る事が出来ました。その他にも、志賀郷中線の交差点改良が詳細設計に進みました。



▲ 県道細川豊田線



▲ 市道御立野見1号線

国道301号地域説明会



▲ 益富交流館にて



▲ 志賀区民会館にて

地域課題



▲ 古瀬間二本木1号線



▲ 広川町内

益富地区では古瀬間聖苑に入る交差点の事故多発が課題となっています。坂道と鋭角に接続している交差点の安全対策を急がなくてはなりません。

また、美里地区では広川地区で朝夕の通り抜けが問題となっており、ゾーン30の適応や安全対策を愛知県警と豊田市が地域の意見を聞きながら議論と現地調査を行っています。

地域のイベント



▲ 大見町ふれあいカフェ



▲ 志賀町高齢者俳諧模擬訓練



▲ 古瀬間町ふれあい集会



▲ 消防団警防技術大会



▲ 野見小学校区新年交礼会



▲ 東山小学校区新年交礼会

本市の物価高騰対策

市内販売店で購入の

節電効果の大きいLED照明器具に2台以上買い替えた場合

購入・設置対象期間 令和5年4月1日(土)～令和6年2月29日(木)

申請受付期間 令和5年4月10日(月)～令和6年3月11日(月)

※市販販売店で購入した新品のLED 照明器具(ランプ本体、ランプ照度の照明器具、各品目、リース品は対象外)

既存照明(蛍光灯や白熱灯)をLED照明器具に交換
(既存、既設のLED照明器具からLED照明器具への買い換えは対象外)

2台以上のLED照明器具を購入し、かつ、合計20,000円以上(税込み価格のみ)であるもの
(照明、配線器具などを含めると、また、修理が必要な場合は本専代から差し引いた額となります。)

屋内に固定して使用するもの

1 豊田市内の
販売店で
LED照明器具を
購入

2 取り外し前の
照明器具の
写真を撮影
→ 購入者の顔写真を
撮影

3 豊田市内のご自宅
にLED照明器具を
設置
→ 設置後の写真を撮影

4 WEB
システム
にて申請

5 補助金決定
通知が届く。
本人口座へ
補助金が入金

10,000円、15,000円、20,000円のいずれか。

補助額については、交換する照明器具の台数と購入費用に応じて決まります。
詳細は裏面をご確認ください。(申請は1世帯につき1回まで)

豊田市役所 環境部 環境政策課 補助金受付係 [市キャンペーンサイト](#)

0565-41-7391 受付時間 9:00～17:00(平日)
※12月29日(金)～1月3日(水)休

豊田市は、カーボンニュートラルの実現に向けて、家庭部門のCO₂を削減するため、家庭用で、蛍光灯や白熱灯などの既存照明から節電効果が高いLED照明器具へ買い替えに対して、その費用の一部を補助する「省エネ家電設置費補助金」があります。大きいLED照明器具に最大2万円補助しています。

市内の対象店舗でキャッシュレス決済サービスを使用して支払いを行うと、決済金額に応じて最大 20%の電子ポイント付与が受けられます。なる決済サービスや付与上限定しています。

本市では、新型コロナウイルス感染症の5類以降及び物価高騰を踏まえた支援策を発表しました。「とよた宿割」では宿泊費や旅行費の30%を宿泊事業者に補助するとともに、宿泊費に応じた「地域クーポン券」を宿泊者に配布します。



※豊田市ホームページもご参照ください

施設利用料の無料化



内こども・70歳以上高齢者の
施設利用料を無料にします

豊田市は、令和5年4月1日から、新たなこども・高齢者支援策として、学びや健康づくりに資する施設について、個人利用する場合に支払う利用料を無料にします。

市内こども・70歳以上高齢者支援策として、学びや健康づくりに資する施設を個人利用する場合に支払う施設利用料が無料になりました。美術館の観覧料や豊田スタジアムの屋内プールも無料で利用できます。

「ラリージャパン2023」世界ラリーの観戦チケットの販売が発表されました。今年は、豊田スタジアム内でのコースが設営されることになり、目の前で迫力のある観戦が期待できます。自由席は大人4,000円子ども1,500円と昨年よりお値打ちに販売します。



市政のご意見・相談はこちらまで - みなさまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください -

TEL (0565) 89-7515 FAX (0565) 85-8295

WEB <https://mizuno-hirofumi.jp/> E-mail letter@mizuno-hirofumi.jp

【水野ひろふみ後援会事務所】 〒471-0805 豊田市美里6丁目6-6 ミタチ家畠内

何でも目安箱

家具センターミタチ
入口の目安箱に投函
ください。

